

ほすひたる  
こみゆにこい

『みなみ』

Vol.72

 医療法人 直源会  
相模原南病院

2020.7.1



撮影・文 岡部 紀正 先生

木洩れ陽の樹

何んとなく通り過ぎた

そんな木洩れ陽のもと

顔に陽があたって

あつ、眩惑まぶしいと思つて

眼を閉じ、伏せる

どんな日差しだろうと

振り向くと

大きな樹陰の影に入っていた

あ、そうだったんだ

緑陰でいいな

このままじっとしていたいな

そんな望み心に浸った